

大会名 Competition	第24回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-113	Year Month Day Time 2011 年 5 月 5 日 12 : 00
場 所 Place	能代市総合体育館



チーム A		チーム B
能代工高	( 20 1st 21 11 2nd 15 14 3rd 30 25 4th 25 OT )	洛南高校
70 ●		91 ○

主審:Referee 片寄 達 (宮城県)  
副審:Umpire 増淵 泰久 (栃木県)  
副審:Umpire 芳賀 聡 (福島県)

テーブル・オフィシャルズ:Table officials

能代商業高校

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	志水一希	cap	8	0	3	2	0	4	×	大元孝文	CAP	21	3	5	2	2
5	/	中村正也		13	1	4	2	5	5	×	荒谷優斗		11	1	4	0	3
6	×	溝坂太成		0	0	0	0	0	6	/	井島啓貴		6	0	3	0	0
7	/	田浩喜		0	0	0	0	0	7	×	木澤義椰		10	2	2	0	2
8	/	伊藤健太		0	0	0	0	0	8	/	清水久能		13	0	4	5	2
9	/	中山祐樹		19	0	9	1	5	9	/	伊藤諄哉		6	1	1	1	2
10	×	熊谷慎也		0	0	0	0	2	10	/	河合祥樹		0	0	0	0	0
11	/	秋葉真司		0	0	0	0	1	11	/	伊藤達哉		2	0	1	0	0
12	×	野里惇貴		7	0	3	1	3	12	×	仁平拓海		14	0	5	4	0
13	/	土屋真人		8	2	1	0	2	13		宮脇隼人		-	-	-	-	0
14		金田海郷		-	-	-	-	0	14	/	成田穂高		1	0	0	1	0
15	/	中島強太		5	1	0	2	0	15	×	寺部亮佑		6	0	3	0	1
16	/	松本大河		7	1	2	0	1	16	/	西戸良		1	0	0	1	0
17	×	佐々木健登		0	0	0	0	1	17	/	森井健太		0	0	0	0	1
18	/	小田桐信志		3	1	0	0	0	18	/	渡部裕地		0	0	0	0	1
コーチ		佐藤信長							コーチ		吉田裕司						
Aコーチ		平山智哉							Aコーチ		作本信夫雄						
合計				70	6	22	8	20	合計				91	7	28	14	14

※ ×:スターター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P\* インドシュート 2P:2P\* インドシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。

洛南#12仁平がゴール下のシュートで先制すると、#4大元のドライブや#7木澤が3Pを決め、0-10と洛南がリードする。能代はなかなかシュートが決まらず、残り6:54に#12野里がジャンプシュートで初得点し、その後#4志水らのシュートで盛り返す。お互いにシュートが決まりだし、20-21と洛南1点リードで終了。

2Q、開始早々、能代#9中山がドライブからシュートを決め、22-21と逆転するが、洛南も#9伊藤のフリースローや3Pシュートで加点し、一進一退の攻防が続く。31-36と洛南5点リードで終了。

3Q、#7木澤のミドルや#4大元の速攻が決まり、31-40となったところで、能代がタイムアウト。能代はゾーンプレスで追い上げを図ろうとするが、洛南は落ち着いたボール運びで試合を進める。残り2:47には洛南#8清水がリバウンドからの速攻を決め、38-59と20点以上の差となり、能代はたまたま2回目のタイムアウト。能代は激しいディフェンスをみせるが、思うように点差が縮まらず、45-66と洛南21点リードで終了。

4Q、洛南がさらにリードを広げようとオールコートプレスを仕掛ける。能代は#9中山のシュートが単発で決まるだけで、点差が縮まらない。洛南は#4大元の3P、#5荒谷と#15寺部らがインサイドから攻め、確実に加点していく。最後までゲームを慎重に進めた洛南が70-91で勝利した。